

# 広島県教育資料の活用にあたって

平成 30 年度広島県教育資料は、学習指導要領のねらいの実現に向けて、各学校の教育実践を確かなものとするために、具体的なデータや実践事例をできるだけ多く紹介し、日頃の取組の参考となるよう編集しました。また、平成 26 年 12 月に策定した「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づき推進することとしている「主体的な学び」を促す学習活動の指導事例については、各教科等別にホームページに掲載しています。各学校が、この教育資料を十分に活用し、より質の高い教育を推進することによって「広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の実現」に向けた取組が前進することを期待しています。

## 第 1 章

県の教育施策の重点の一つである「広島版『学びの変革』アクション・プラン」について、具体的な施策をまとめています。

また、「主体的な学び」を促す学習活動である「課題発見・解決学習」の充実を図った指導事例を一覧で記載しています。

※事例はホームページに掲載しています。(P66～P74 参照)

## 第 2 章

「『知・徳・体』のバランスのとれた基礎・基本の徹底」を更に実現していくための手段や視点を記載しています。

## 第 3 章

各学校が地域で生き生きとした教育活動を展開し、信頼され期待に応える学校づくりを進めるための「学校経営改革の推進」について、基本的な方針や具体的な取組の方法をまとめています。

ここでは、是正指導の徹底、学校の自主性・自律性の確立、危機管理体制の徹底等について記載しています。

## 第 4 章

各学校の「教育活動の推進」のために必要な教育内容について、基本的な考え方や方針を記載しています。